

様式第2号（第9条関係）



政務活動費収支報告書（会派用）

R5 年 4 月 10 日

野洲市議会議長 様

会派の名称 暮らしと自治を考える会

代表者氏名 田中陽介

野洲市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項（第3項）の規定により、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書（令和4年4月～令和5年3月分）を提出します。

別紙

令和4年度 政務活動費収支報告書（会派用）
（令和4年4月～令和5年3月分）

会派の名称 暮らしと自治を考える会

1 収入

政務活動費 120,000 円

2 支出

（単位：円）

項 目	支 出 額	備 考
調 査 研 究 費		
研 修 費		
広 報 費	157,295	広報紙印刷代、折り込み代行代
広 聴 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	157,295	

3 残額 0 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

別紙様式 2

政務活動費項目別明細書 (会派または議員名 暮らしと自治を考える会)
 (項目 広報費)

No.	支出年月日	支出費目	支出内容	金額(円)	備考
1	令和5年3月29日	広報費	広報紙印刷、折り込み代行	157295	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
計				157295	

政務活動費領収書等添付用紙

(会派名または議員名 暮らしと自治を考える会)

支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 広報費
	<input type="checkbox"/> 広聴費	<input type="checkbox"/> 会議費	<input type="checkbox"/> 資料作成費
	<input type="checkbox"/> 資料購入費	<input type="checkbox"/> 人件費	<input type="checkbox"/> 事務所費
支出年月日	令和5年3月29日	支出金額	157295円
支出先	奥野印刷株式会社		
支出内容	広報紙印刷代、折り込み代行代		
(領収書等貼付)			

領 収 書

No.

暮らしと自治を考える会 田中陽介様

2023年3月29日

領収金額 ¥ 157295.-

但 広報紙印刷代、折り込み代行代
上記金額正に領収致しました



内訳	
現金	
小切手	
	お振込

奥野印刷株式会社
〒520-2362 滋賀県野洲市市三宅694-14
TEL (077)588-2800 FAX (077)588-1955

係



野洲マツリゴト瓦版

令和5年度新年度予算可決

【新病院整備の97億5200万円の債務負担行為は議会から付帯決議】

令和5年の新年度予算はすべて可決となりました。そのなかで激しい議論があったのが野洲市民病院整備についての債務負担行為（年度をまたいで予算の枠を取る）97億円余りについてです。これは設計から建築までにかかる契約総額についての予算枠となります。これについては、地盤や電磁波などの懸念があるという方々もいますが、私の判断としてもリスク管理の範囲内だと考えましたので、現野洲市民病院の運営を安定させる意味としても、速やかな病院整備のためにも当初での議決が必要とする執行部に賛成しました。また、私の所属する文教福祉常任委員会でも質疑し、契約の関しては議会の同意を得ること、しっかり進捗を明らかにすることを確認し、予算常任委員会にて付帯決議を付けることを提案し、賛成多数で可決され、予算常任委員会として本会議での原案可決後に提案されることとなりました。本会議では修正案が提出されましたが、これは否決され、原案が可決、そして付帯決議も賛成多数で可決されました。今回で全体の予算枠が可決されたので、入札、契約がスムーズに運べば、市民病院整備はレールに乗って動き出すことになります。懸念されている地盤の件は入札までに調査が行われその実態が明らかになることから、大きな問題がない場合はこの予算内での入札となるでしょう。これを機に二元対立から、協力してのより良い病院整備へと市民、行政、議会、ともに歩めることを期待します。

野洲駅前南口周辺整備構想も見直しスタート

【検討委員会は市民の声を聴くこと、現状の野洲の状況を整理することを求める】

病院の建設予定地が駅前から総合体育館横プール跡地に変更となり、今回の議会で土地の所有も今までの病院事業から市の所有となり、今まで停滞していた野洲駅南口整備の議論も再開されることになりました。市は、かつての整備構想を一部変更市進めるという方向で進めていましたが、野洲市野洲駅南口周辺整備構想検討委員会では、県立高等専門学校の誘致が決まったことや、大篠原に健康スポーツセンターができたこと、文化ホール施設の東郷が議論されていることなど、当時と状況も違うことから再度、市民の声を聞きながら進めることや、現状の把握、課題の整理を求める意見が多く出ました。この数年、クリエイティブな事業を市民と共に進めるということが少なかったため、これからは協創に向けてどのように進めていくかが課題であり、市民の皆さんと一緒に「まちづくり」に再度視点を当てていく工夫が必要です。

市民活動センターを図書館に再度開設

【自治会等の地域活動、市民活動、協働の拠点として期待】

今般の行財政改革にて、西河原の北部合同庁舎に設置されていた市民サービスセンター、市民活動センターがなくなることになってしまいました。12月議会の条例改正には私としては反対しましたが、賛成多数で可決されました。その一方で、野洲図書館の左の空いていたスペースに市民活動センターが設置されることになりました。なかなか市民活動が活性化できなかったここ数年がありましたが、これをきっかけに官民連携、協働のまちづくりに力を入れていくことができればと思っています。地域資源の可視化とネットワークの構築に期待しますし、今後の展開をしっかりチェックしていこうと思います。みなさまも存分にご活用ください。



発行責任者：田中 陽介 Facebook



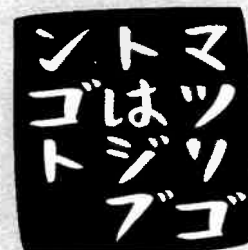
FUNKYFARMTANAKA Instagram



Blog



野洲マツリゴト瓦版



数年ぶりに議会主催の市民懇談会を開催

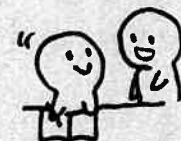


【対立、ばらばらじゃなく ALL 野洲での議会運営への第一歩】

2月上旬に野洲市議会として市民懇談会を開催しました。テーマは「文化ホール3施設のありかたについて」というもので、まさに今、どのように集約していこうかと議論がされているテーマでした。賛成、反対関係なく、野洲市の未来に残すべき、これからの市民に必要な文化施設とはどのようなものなのか。開催前の一週間、有志議員にて駅前で街宣チラシ配りを行った結果、2日にわたり多様な年代の市民50名以上にご参加いただき、グループワークにて多くのご意見を伺うことができました。まだまだ、広報が足りない、知らなかった、という声もあり、私も担当の議会改革推進特別委員会委員長として運営に反省もありますが、議員の皆さんの協力を頂きながら、働く議会として、まず第一歩を踏み出せたかと思っています。

ただ、これで話を聞いて終わりではなく、ここから議会としてどうしていくのかが大切で、報告書を執行部に提供し提言を行ったということだけではなく、これからの議会審議、委員会審議に活かしていくことが肝要です。引き続き、市民の皆さんと共にまちづくり、マツリゴトに尽力する議会を目指し議会改革を進めていきたいと思ひます。

議会の委員会議事録は公開なるか



【開かれた議会のためには、傍聴が認められている会議議事録の公開は必須では？】

野洲市議会基本条例においても、議会の活動原則として、「第4条 議会は、市民を代表する議決機関であることを常に自覚し、公正性、透明性及び信頼性を重視して、市長等の市政運営の状況を監視するものとする。議会は、市民の意見を把握して市政に反映させるために、自ら必要な政策立案をし、市民とともにまちづくりの活動に取り組むものとする。議会は、市民に開かれた議会をめざして情報公開に取り組み、及び市民に対して議会の議決又は運営に関し、その経緯、理由等を説明する責任を果たすものとする。」とあります。議事録はあるのでそれを公開するかどうかだけの話なんです。今、要請しており、検討中ですが他市に先駆けても公開すべきだと私は思ひます。もちろん実名公開で。市民の皆さんのご意見も是非お聞かせください。

令和5年3月13日以降、マスク着用はワクチンと同じく個人の判断に委ねることになります。

【いやいや、そもそも任意であつたはず。法律以外で公に規制することはできない】

厚生労働省より3月13日移項のマスク着用は任意との通達がでました。そもそも今までも推奨とか、お願いだったはずなんですけど、不思議ですね。子どもの成長や健康にも影響があることが明らかになるなか、マスクはこうした形でだれも責任を取らないまま形骸化していくと思ひますが、ワクチンについては令和5年度も接種事業が継続されることになりました。ワクチンも接種は任意です。市はいつまでたっても副反応のデータを積極的に公表しないので、あげておきますと、副反応疑い報告制度で報告された状況について（3月10日版）新型コロナワクチンによって2006人の死亡、8000人以上の重篤副反応が報告されています。この数字をどう見るかはそれぞれなので、これから接種をどうしようかお考えの際には是非参考にして頂きたいと思ひます。私は、リスクのない風邪程度のコロナウィルスに対してこうしたワクチンのリスクは大きすぎると考えますし、ワクチン後遺症にも悩まれている方々もいらっしゃいます。子どもたちの笑顔のために、20歳以下の子どもたちにはまだ影響がどうなのかわからないワクチンを身体にいれないでほしいと切に願ひます。

明るく未来のために今できることはお伝えすることだと思ひます。マツリゴトはジブンゴト。

